

2022年度入試 学芸大附属世田谷小学校 試験内容 <男子速報> 追記版

●受付

受付開始から試験教室移動までは20分程度余裕があり、その間にトイレ誘導などを済ませておく家庭が多い。在校生の登場は今年も無し。

<男子 時間帯1の例>

- ① 10分前集合の指示に従って8時50分に学校到着。
- ② 時刻表のとおり9時に受付開始。受験票と体調記録表を提出。番号札をもらう。
- ③ 控室に移動～番号札装着～トイレ誘導（けっこう時間がある）。
- ④ 9時35分に受験生が移動。お教室に入ると本人確認。この時だけマスクを外す。
- ⑤ 9時40分にアンケート記入。
- ⑥ 10時10分頃に受験生が帰還。番号札を外してその場で解散。

※50分程度で試験終了。かなり早めに終了している。

●保護者アンケート質問内容

【変更点】・・・昨年2021年版とほぼ同じ。選択式質問の選択肢が少し増えたと言う方もいる
※別紙にて完全再現版を作成。参照ください。

●試験教室

試験教室に入室直後、マスクを外す指示。これは願書写真との確認を思える。すぐに帽子が配られ（番号札は受付にて配布）。帽子はキャップ型。帽子の色は3色で、ピンク（1～5）、黄色（1～5）、水色（1～5）の3パターン。帽子の色違い（緑色の報告あり）は、単純に不足しているためと推測。その後、帽子の色ごとに一列になり、指示された座席に座ることになる。机の上には小さな箱があり、中には蓋の付いていない赤ペンが入っている。試験教室の先生は前年同様3名。なお、座席順は受験番号1～5が最前列で左から横並び、6～10が2列目という配置。

※ピンク色帽子の受験生たちは「赤〇番」と呼ばれ、水色帽子は「青〇番」と呼ばれる。

●ペーパー

【変更点】・・・数年前までにあった立ったままペーパーを実施する形態に戻っている（学芸大世田谷直前講習の2日目で実施した形式と同様）

A4サイズ縦向き。表裏一枚。表面が見えるように配布。答えを付け間違えた場合は×をつけるよう説明。

ペーパー表面・裏面

【お話の記憶】スピーカーでお話を聞き取り。お話を聞く最中は、プリントは絵を見ながら（表にしたまま）お話を聞く。質問は全部で4問。登場人物は、ウサギ、クマ、ネズミ、サル、キツネの5匹が登場。解答方法はすべて○印。3問が表面に問題があり、4問目のみ裏面にある。つまり、4問目だけお話を聞いている最中に見ることができない。これは前年と同じ。

（お話再現）

冬の日、ウサギさん、ネズミくん、クマくん、キツネくん、サルくんの5匹で池のある大きな公園に行きました。サルくんは、白い息を吐いていました。公園にはブランコと滑り台の遊具があります。まず、みんなでブランコで遊ぼうと言ってブランコに行きました。他の動物たちが並んでいたため、5匹は列の後ろに一緒に並びました。並んでいる途中に、ネズミくんがトイレに行きたくなくなってしまったので、クマくんとウサギさんに「場所を取っておいてね。」と伝えて、急いでトイレに行きました。ネズミくんが帰ってくると、列の後ろに他の動物たちもたくさん並んでいました。ネズミくんがみんなの並んでいる場所に入ろうとしたとき、ウサギさんが「もういちど後ろから一緒に並ぼう。」と言いました。クマくんは「取っておいたから僕の前に並んでいいよ。」と言い、サルくんは「前に並んでいいんだよ。」と言いました。

（補足：キツネは何も言わない。どのようにネズミが並んだかも説明が無い）

順番が来たのでみんなでブランコに乗り、その後大きな池のところに行きました。池は凍っていて、クマくんが「みんなでスケートをしたいね。」と言いました。キツネくんは「春になったらおたまじゃくしが見れるかな。」と言って池を見ると「この池、鏡になってる。」と言いました。

その後、レジャーシートを敷いて、みんなでウサギさんが持ってきたクッキーと飴を丸いお皿に乗せてみんなで食べました。おやつを食べ終わると、丸いお皿にはクッキーが4枚と飴が3つ余ったのをネズミくんが見ました。

▶設問①.

白い息をはいていた動物に○をつけましょう。（選択肢は、登場人物の動物）

▶設問②.

ネズミくんがトイレから帰ってきたとき、正しいことをお話していると思う動物を選んで（**順番を譲ってあげた動物を選んで**）、○をつけましょう。（選択肢は、登場人物の動物でネズミはいない）

※新しい設問が登場。本日の聞き取り調査では、ウサギまたはクマを選んだ子が多く確認できていました。この設問の場合はクマを選ぶ確かな根拠となるため有力な候補と言えますが、一方で、過去出題の多くは“正しいことをお話していると思う動物”を選ぶような指示もあるため、いまのところどちらかかの断定はできません。いずれにせよ、明日の女兒試験では「これが正解」と決めつけるのではなく、しっかりとお話を聞いて臨んでいただければと思います。

▶設問③.

キツネくんが池の中で見たものは何ですか。(選択肢は、キツネの顔、鏡、おたまじゃくし、カエル)

▶設問④.

余ったおやつの様子を選びましょう。(選択肢は、4 折。丸いお皿に乗ったクッキーが4枚と飴が 3 つが正解。昨年設問4とほぼ同じ)

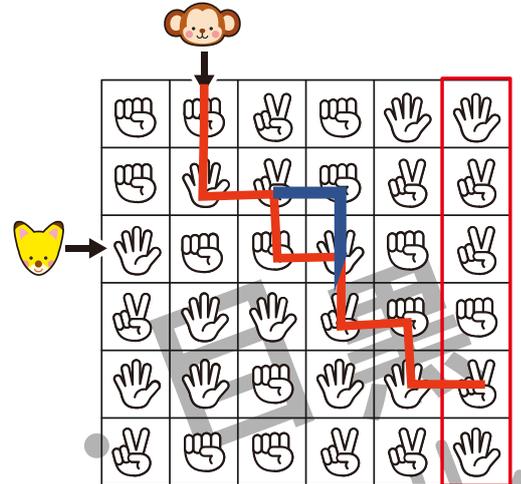
ペーパー裏面 (中段・下段)

じゃんけん迷路

【変更点】・・・これまでにない新しい問題が登場

縦6×横6程度のマスがあり、その中にじゃんけんの手が1マスに1つずつ描かれている。そのマスのすぐ右側にゴールがあり、赤い枠で囲まれている。マスの左端にキツネ、マスの上にサルがいて、サルがじゃんけんして勝てる手の道を進んでいくという指示。キツネの道順を辿る問題はやらない説明がある。かなり時間が短く、最後まで到達できた子は少数と思われる。

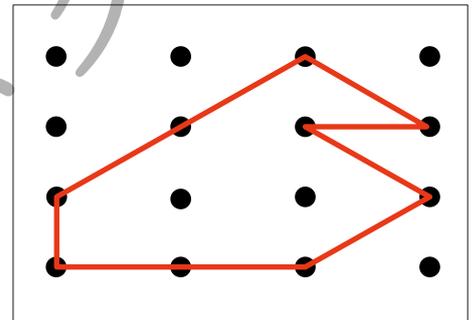
※ルートは青い線の部分のように複数ある箇所も



運筆・点図形

【変更点】・・・パズルが出題されていない、模写が点図形に変更
いわゆる点図形模写の課題で、先生が教室の左にある譜面台に乗せて掲示する。これを見ながら、まったく同じになるようにペンで枠内に描くというもの。斜め線や点を通らない結び方の箇所もあり、口頭でどんな形かは説明できないものだった。時間制限も短め。

※模写の線は複数名が右記の形を回答したことから正確性が向上



●巧緻性

【変更点】・・・ペーパーの直後の実施で固定された。よって立ったまま机の上で実施する、ダミーの白い大きな紙は無し、上履きも履いたまま

作業は例年通り、A4サイズの薄い紙(コピー用紙?)2つ折りにしてファイルにしまう。水色。なお、取り組み中の姿勢については、前年までと異なり、机で立ったまま実施する。ペーパーの直後に実施している報告が多い。これまでと違って実施順もペーパーの後と固定されており、無駄を省いた印象。配布物はA4サイズ水色の薄い紙、A6orB6程度のファイルのみ。スクール会員によると、直前講習で用意したファイルよりもやや大きい、ピッタリ入るようなサイズ感とのこと。ファイル自体は透けて見える一般的なクリアファイル。用紙を入れる向きについては指示が無いが、4枚ともバラバラになっている折り

方の方を下向きにしている先生の見本を見たとの報告があるが、過去入試では実施クラスによって入れる向きが違っているケースもあるため、決まっているルールではないと思われる。できたら机の上に置いて待つ。床でやっていたこれまでの実施年度と異なり、作業もしやすい。聞き取りに参加してくれたスクール会員の多くが時間内に余裕をもって達成できている。

●行動観察・口頭試問

課題.行動観察-自由遊び

【変更点】・・・巧緻性の後で実施。内容の変更はほぼ無し。上履きは脱がず、ブルーシートも無い上履きを脱がずに実施。前年同様 15 名一斉に作業をおこなう。遊具はKAPRAブロックのみで、ブルーシート(マット)の真ん中に置かれている。「みんなでドミノを作りましょう」と指示される。最中に一人ずつ呼び出されて口頭試問。この流れは前年試験とほぼ同じ。この際にクラスにいる先生は皆教室の端に配置し、口頭試問の呼び出しをする。

口頭試問

【変更点】・・・点図形なぞりは無し。質疑応答は名前や生年月日なども無く、一人1問】
行動観察と同時進行。先生に「帽子的色と番号」または「あなた来て」などと呼ばれ、先生の前に立つように指示される。

課題1. 口頭試問(質疑応答)

※名前なども聞かれず、質問も多くの子が下のいずれか1問のみ

- ・今日家を出る前に体温を測って熱があったらどうしますか。お母さんは何と言うと思いますか。
- ・(自分の)今はどんな気持ちですか。

課題2. 口頭試問の1枚絵に関する質問

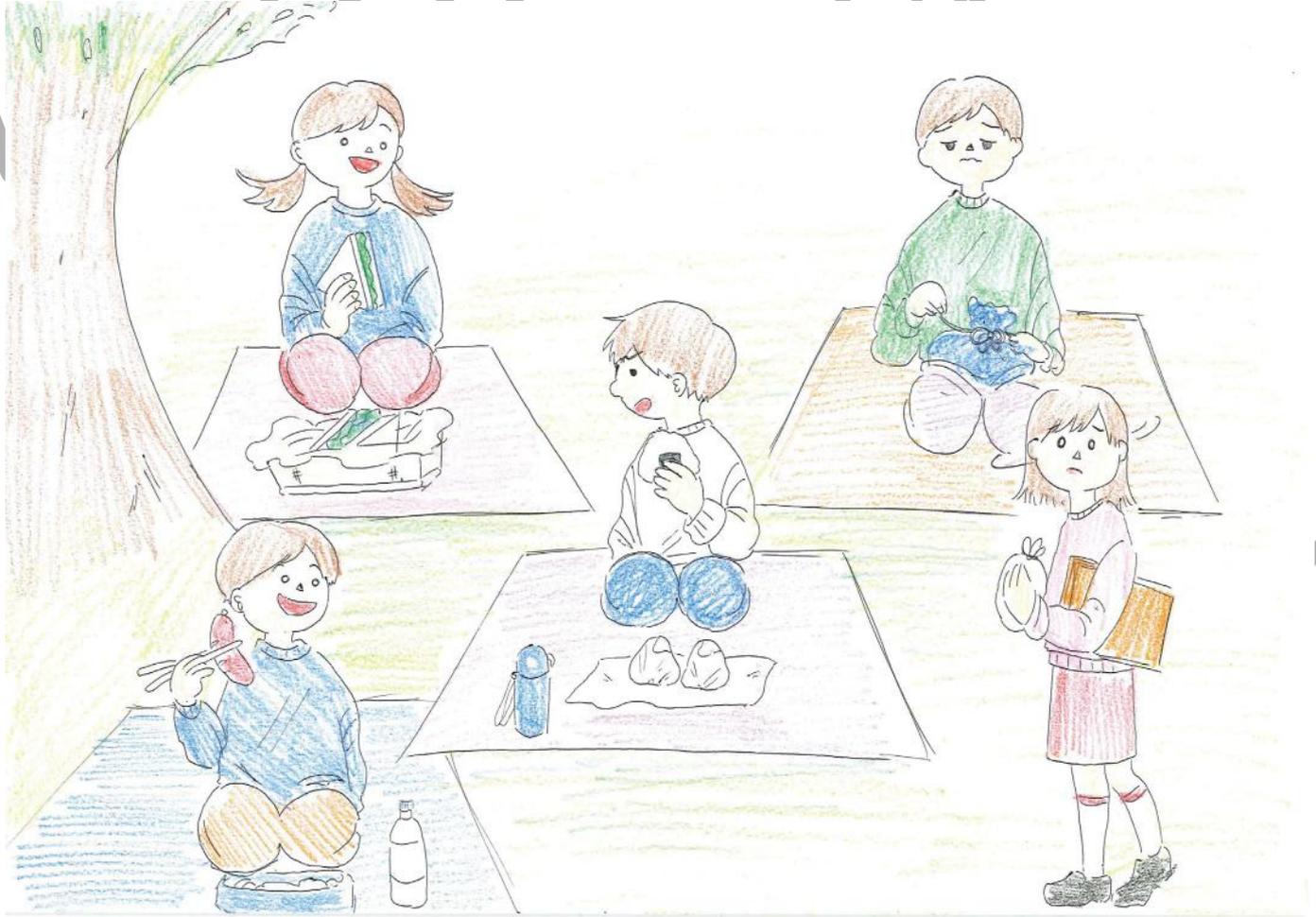
5人の子どもたちが遠足に行っている様子で、いまからお弁当を食べようとする場面の絵。

- ・Aさん(女の子)⇒お弁当を目の前にひろげてニコニコしている
 - ・Bくん(男の子)⇒お弁当を広げてウィンナーをもってニコニコしている
 - ・Cくん(男の子)⇒お弁当のおにぎりをもって嬉しそうにしている
- ※A~Cの3人は仲良く話し合ってお弁当を食べている設定らしい
- ・Dさん(女の子)⇒やや離れた位置で一人ぼっちでキョロキョロしていて、A~Cの子たちを見ている
 - ・Eくん(男の子)⇒1人だけ立っていて悲しそうな顔をしている。この子はお弁当箱が開いていない。

(質問)5人それぞれの子の気持ちを答える。

※Bくんの様子だけ先生が話す「この子はウィンナーをもって楽しそうだね。じゃあ・・・」と言って、

先生が次々に他の子どもを指して、それぞれ「どんな気持ち？」と聞いていく。持ち時間いっぱいまでおこなうような印象で、ある受験生は3人答えたが、2人しか答えられなかった子もいた。5人全員を答えるかはわからないが持ち時間は短いと想定できる。なお、5人のうち誰を指すかは受験生によって異なる。



※上記は、スクール側で作成した見本

●体操

【変更点】・・・模倣体操ではなく、玉入れに変更。競争するような説明があったことからゲームのような内容と言える

帽子ごとに教室にコの字型に列をつくり整列。一人2個の玉が配られる。「はじめ。」の合図で一斉に教室の中央にあるカゴに向かってボールを入れる。実施担当の先生によって競争のルールが違う。

- ・指示 A⇒持ち玉の2個、落ちたボールをあと3個入れて、合計5個入れたら勝ち。持ち玉が入らなかったら落ちた玉だけで5個とカウントしてもよい。
- ・指示 B⇒持ち玉の2個をまず投げる。その後落ちた玉も入れる。時間まですべて入れられたら勝ち。

※いずれも制限時間は短く、指示を達成できたクラスはほぼいない。

穴が開いているが
とくに指示は無し

令和4年度入学児童発育調査

保護者アンケート

東京学芸大学附属世田谷小学校

願書番号 [] 受験児童のお名前 []

記入者のご氏名 [] 受験児童とのご関係 []

・以下の質問事項にお答えください。問1～3は、もっとも該当すると思われる番号1つに○印をつけてください。

問1 お子様は、普段どのように行動するタイプだと感じていらっしゃいますか。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 一人で何かに没頭していることが多い。 | 2 数人のお友だちとよく行動を共にする。 |
| 3 大勢のお友だちと隔てなく遊んでいる。 | 4 大人や年長者にもものおじしない。 |
| 5 仲間のリーダー役になることを好む。 | 6 何事にも慎重で自己主張しない方だ。 |

問2 お子様には、小学校で、どのように学んでほしいですか。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 各教科満遍なく学力を養ってほしい。 | 2 得意な分野をできるだけ伸ばしてほしい。 |
| 3 子どもがやることを最大限尊重してほしい。 | 4 学業は当然だが、十分遊んでほしい |
| 5 好きなことを深める子になってほしい。 | 6 ありのままがいいので特に望みはない。 |

問3 お子様のことで不安や不満があった時などは、主にどなたにご相談されてきましたか。

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1 夫または妻 | 2 祖父母など親族 | 3 友人や知人 |
| 4 保育士や幼稚園教諭 | 5 4以外の専門家 | 5 誰にも相談しない |

なぜか5の回答が
ふたつある

問4 お子様がかこれまで通われていた幼稚園や保育園はいかがでしたか。もし、ほかに通われていた施設等がございましたら、その感想をも含めてお書きください。

問5 小学校の期間、子どもたちの発達は目覚ましく、また多様です。大人も手を焼くこともあります。ご家庭ではお子様をどのように支えたいと思っているのか、お書きください。

問6 小学校の先生に期待されること、こうあってほしいということがございますか。今のお気持ちやご意見を自由にお書きください。(必要なら裏面をご利用ください。)